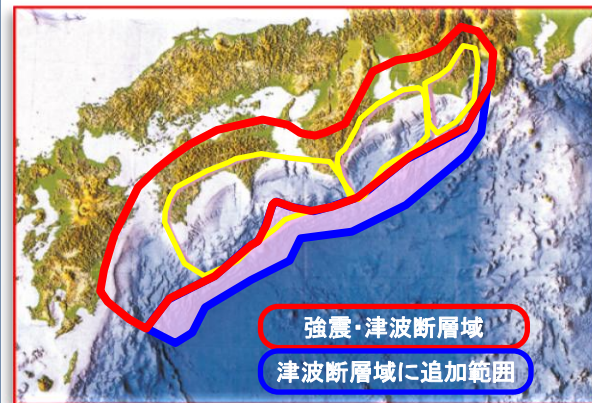


前提条件

- ・複数ケースを推計し、それぞれの最大値をピックアップ
- ・発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスのもの推計
- ・今回の津波高は50mメッシュで計算したものであり、今後実施する予定の10mメッシュによる推計結果によって変わりうる

震源域・波源域

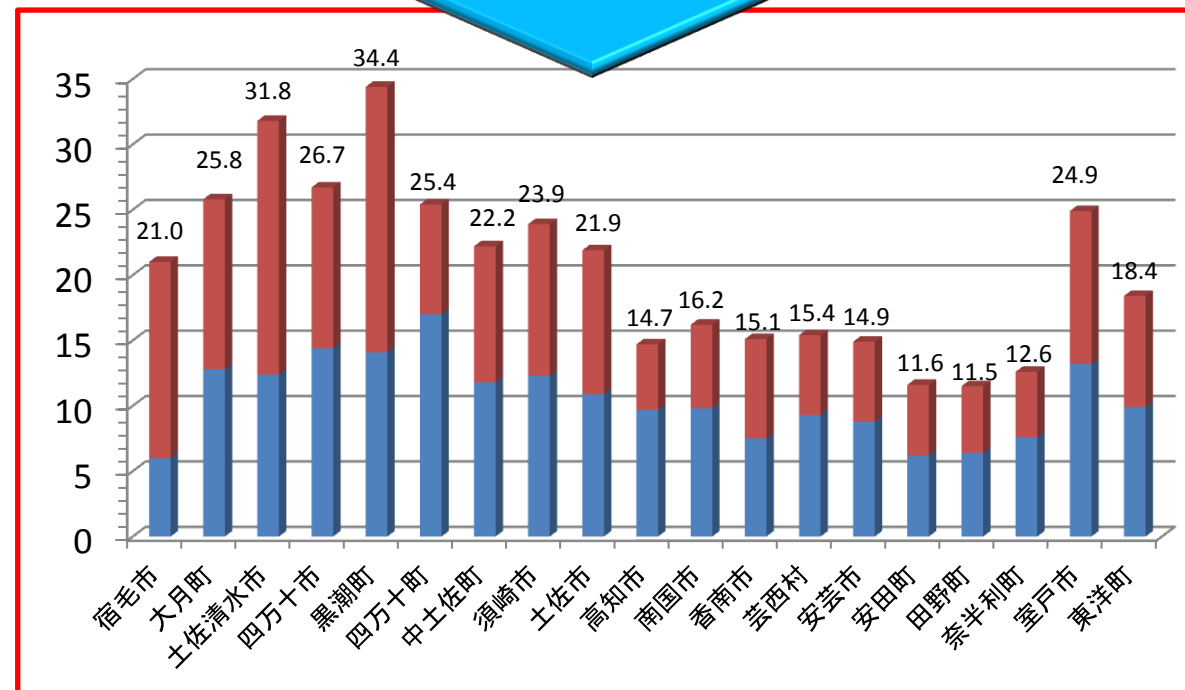
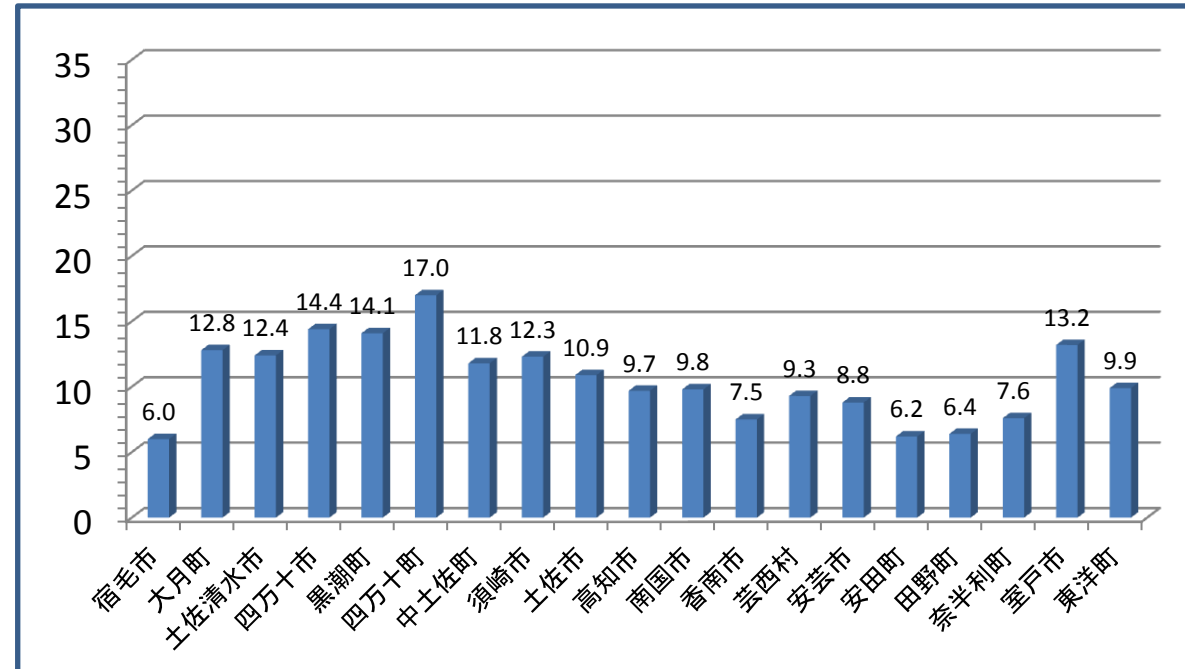


【南海トラフの巨大地震】

- ・強震動断層域
面積: 約11万m²
マグニチュード: 9.0
- ・津波断層域
面積: 約14万m²
マグニチュード: 9.1

- ・中央防災会議(2003)の約2倍の面積
- ・中央防災会議(2003)M8.7→M9.0
- ・東北地方太平洋沖地震以上の面積
- ・東北地方太平洋沖地震と同程度のM

津波高



これまでの想定約2倍の津波高
早いところで1mの津波が2分で、最大クラスの津波は11分で到達

震度

市町村	最大クラス (重ね合わせ)	中央防災会議 (2003)
高知市	7	6強
室戸市	7	6強
安芸市	7	6強
南国市	7	6強
土佐市	7	6強
須崎市	7	6強
宿毛市	7	6強
土佐清水市	7	7
四万十市	7	7
香南市	7	6強
香美市	7	6弱
東洋町	7	6強
奈半利町	7	6強
田野町	7	6強
安田町	7	6強
北川村	7	6強
馬路村	6強	6弱
芸西村	7	6強
本山町	7	6弱
大豊町	7	6弱
土佐町	7	6弱
大川村	6強	5強
いの町	7	6強
仁淀川町	6強	5強
中土佐町	7	7
佐川町	7	6強
越知町	6強	6強
檮原町	7	5強
日高村	7	6強
津野町	7	6弱
四万十町	7	7
大月町	7	6強
三原村	7	6強
黒潮町	7	6強